

服を最大限に活用するエシカル・オーガナイズ

2 出す・分ける

鳴門教育大学 坂本有芳

徳島お片付けラボ

ライフオーガナイザー

竹内真理

藤原百理

今柴知子



とくしま政策研究センター「令和3年度委託調査研究における消費者教育推進のための実証的共同研究」

徳島お片付けラボの先生方に
「エシカル・オーガナイズ」の方法を
教えてもらいます。

エシカル・オーガナイズ！

すごい！
研究で開発された
方法だなんて・・・



徳島お片付けラボが、ロスを減らす効果的な方法を
鳴門教育大学との共同研究で開発したの。

一気に“全部”出します。

自分の持ち物の量と傾向を把握する。
場所の使い方をリセットする。



全部出しただけで、うんざりしてきました・・・



ここから、どうしたらよいの~!?

最も頭を使うところです！
分け方もいろいろあります。

全部出したら分けます

- アイテム別（ボトムス・トップス・・・）
- 季節別に。
 - ・ 春秋・夏・冬
- 使い道によって。
 - ・ 通学・仕事用、スポーツ用、リラックスウェア etc.
- ◆ 最後に、活用度によって分けます。
 - ➔ 次からのスライドで詳しく説明します！



たとえば、こんな3分類に

よく着る
(一軍)

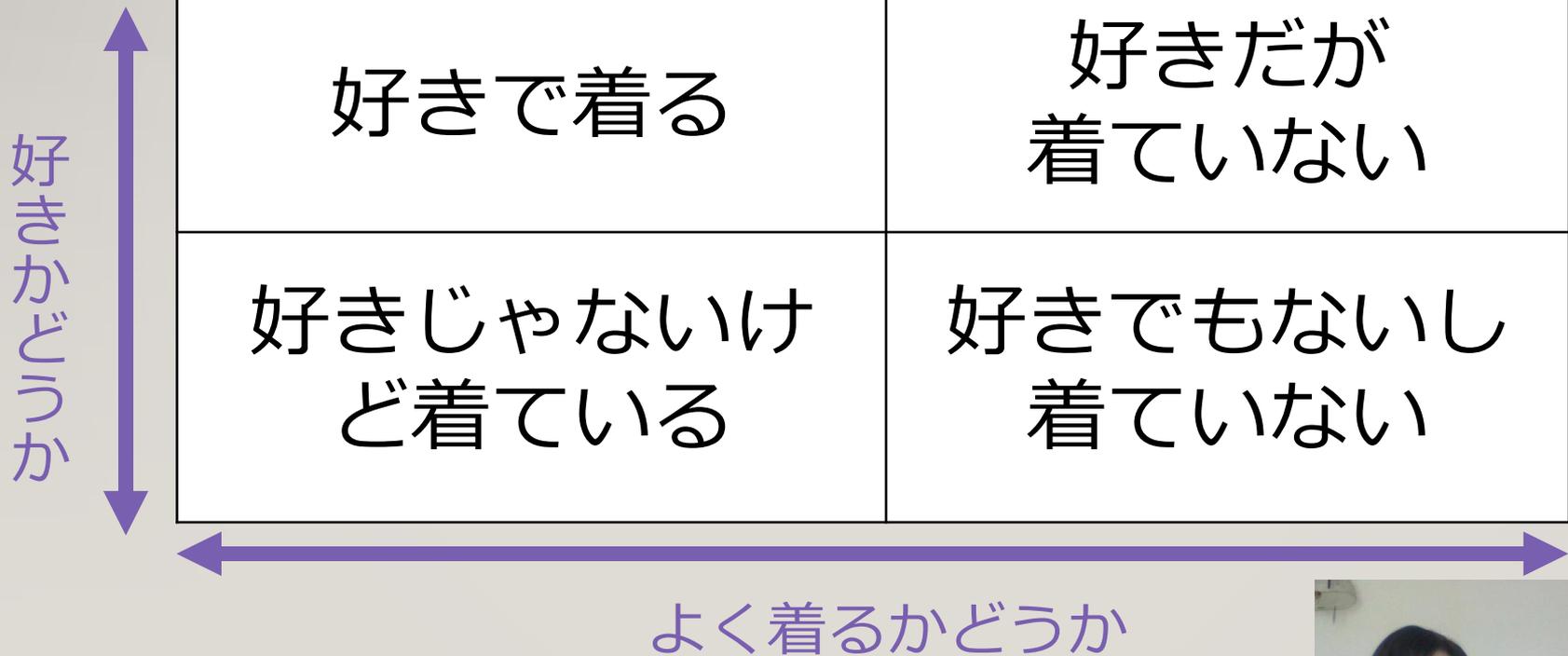
たまに
着る
(二軍)

ほとんど
着ない
(保管/捨てる)



分け方は決まりがあるわけではない

こんな4分類もあります



自分の言葉で分け方を考える (3-4分類)
“使わない=捨てるべき”ではない。



振り返ろう

「よく着る」服の特徴は？

- 多かった形は？
- どんな色が多い？
- 同じような服を重ねて持っていなかった？
- 「よく着る」に入ったのは、1シーズンあたり何枚？
- あなたのお気に入りの1枚、お気に入りの全身コーディネートは？



エシカル・オーガナイズ 最大のポイント

活用できなかった服、なぜ？

- ・好きで買ったけど、自分にはマッチしていない。
- ・服は可愛いけど、着てゆく場所がない。
- ・手持ちの服と、うまく組み合わせられない
- ・サイズが合っていない。丈が短い／長い、きつい／ゆるい・・・
- ・すぐシワが目立つ。洗ったらアイロンが必要。
- ・色が自分に合っていない。このシーンでは違和感のある色。
- ・実用的じゃない（汚れが目立つ、裾が長すぎる、袖が邪魔 など・・・）
- ・すぐヨレヨレに。毛玉が目立つ、シミが取れない。

失敗を繰り返さないよう、細かい点までよく振り返ろう！



よく着る服だけで、使いやすく

- クローゼットに戻すのは、よく着る (= 1軍) の服だけに。
- 今の季節の、1軍の服は、とっておきの使いやすい場所に。
- 2軍 (よくは着ない服) は衣装ケースや袋に入れるなどします。
 - 着たい場合には、取り出してきてOK
- こうしてしばらく暮らすことで、改めて感じたり考えたりします。
 - 選びやすい、気分が盛り上がる、新しい買い物が考えやすくなる

厳選されていると
管理が楽に！

自分が活用できる服
が分かってくる！

